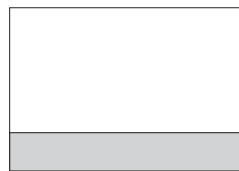


情報の階層化

屋外広告を見て、短い時間で情報を読み取り、記憶するには、伝える情報を整理し階層化する必要がある。人は行動中ぼんやりと周りを見ており、瞬間的に1箇所注視する時間は約0.3秒程度で、読むことができるのは15文字程度といわれる。表示する情報を整理し、少なくとも最も伝えたい情報は15文字以内にまとめる。また、人が短い時間に覚えられる量は3項目までとされるので、店名・業種・場所や、タイトル、日時、場所などのように情報は整理し、階層化してレイアウトする。

同じ施設内にある、左はレストラン街、右は博物館のエキシビジョンの広告。

左は、料理の写真で目を引き、レストラン街の名称ASIAN'S DINING DESTINATIONが瞬時に読み取れる。右は、エキシビジョンThe Art of the Brick (ブロックアート) の写真と、CNNで推奨されたエキシビジョンであることを伝え興味を引きつける。ふたつの広告の下部は、イメージを表すラインで画面に階層をつくり、情報がより見やすくなっている。また、このように広告が並ぶ場合全体として見えるため、整合性を持たせると、それぞれの広告が見やすくなり、互いが引き立つ。



画面を分割し階層化
秩序が生まれ画面が引きしまる。



ASIAN'S DINING DESTINATION
レストラン街名
Take a new epicurean journey today
and win the culinary adventure of a lifetime!
コピー 多国籍料理が揃うレストラン街の特徴

photo: Marina Bay Sands/Singapore

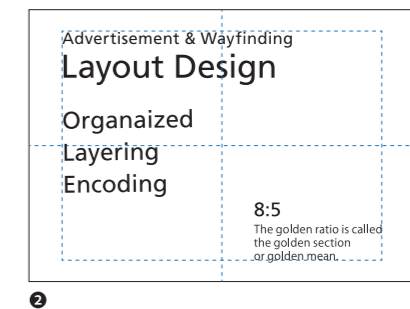
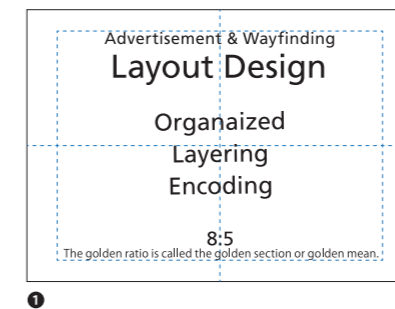
One of CNN's Top 10 'Global Must See Exhibition'
キャッチコピー アメリカのニュース専門放送局で選ぶ「最も見るべき10のエキシビジョン」のひとつ
The Art of the Brick
エキシビジョン名 「ブロックアート」
17 Nov 2012 - 14 Apr 2013
開催時期 2012年11月17日～2013年4月14日

配列をそろえる

レイアウトの基本として、文字や行のはじまりや終わり、または、中心をそろえるように配置すると、秩序が生まれ、美しく、見やすくなる。 ① 画面中心振り分け ② 画面左右の空きが均等

左ページの写真の文字列は、左頭ぞろいで、全体の左右の空きは均等。

さらに、エキシビジョン広告のキャッチコピーの文字の最も長い行と、下部の開催時期の文字の行幅がそろっている。



アクセントをつける

整然と配列された中に、違う要素で階層をつくと、動きが画面に加わり、そこに目がいく。ラインや色を変える、マークやイラストなどもアクセントになる。

